

# 倉掛倉和会 新年会 二胡演奏会

日時：平成31年1月8日（火）12時50分から

場所：倉掛集会所

演奏者：二胡音楽院 夜来香グループ

ピアノ伴奏：高木 みほ

## 演奏曲目

- ◇ 冬景色
- ◇ 蘇州夜曲
- ◇ シルクロード
- ◇ 在北京的金山上
- ◇ さくら さくら
- ◇ 荒城の月
- ◇ 北国の春

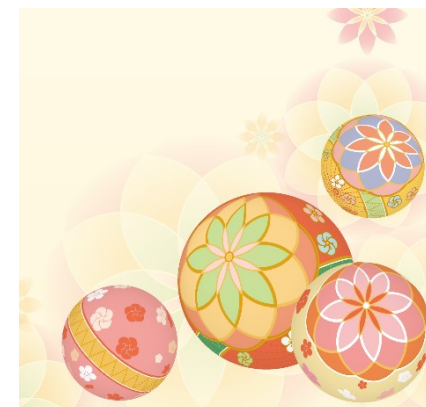


## 〈冬景色〉

- |            |             |
|------------|-------------|
| 1 さ霧消ゆる湊江の | 2 烏啼きて木に高く  |
| 舟に白し 朝の霜   | 人は畑に麦を踏む    |
| ただ水鳥の声はして  | げに小春日ののどけしや |
| いまだ覚めず 岸の家 | かえり咲の花も見ゆ   |

## 〈蘇州夜曲〉

- 1 君がみ胸に 抱かれて聞くは  
夢の舟歌 鳥の歌  
水の蘇州の 花ちる春を  
惜しむか柳が すすり泣く
- 2 花を浮かべて 流れる水の  
明日の行方は 知らねども  
今宵映した 二人の姿  
消えてくれるな いつまでも



## 〈さくら さくら〉

1 さくら さくら                      2 さくら さくら

やよいの空は見わたす限り      野山も里も見わたす限り

かすみか雲か匂いぞ出ずる      かすみか雲か朝日ににおう

いざやいざや 見にゆかん      さくらさくら 花ざかり

## 〈荒城の月〉

1 春高樓（こうろう）の 花の宴（えん）

巡る盃（さかづき） 影さして

千代の松が枝（え） 分け出でし      昔の光 今いずこ

2 秋陣營の霜の色

鳴きゆく雁（かり）の数見せて

植うる剣（つるぎ）に照り沿いし      昔の光 今いずこ



## 〈北国の春〉

1 白樺(しらかば) 青空 南風

こぶし咲くあの丘 北国の

ああ 北国の春

季節が都会ではわからないだろうと

届いたおふくろの小さな包み

あの故郷(ふるさと)へ帰ろかな 帰ろかな

2 雪どけ せせらぎ 丸木橋

落葉松(からまつ)の芽がふく 北国の

ああ 北国の春

好きだとおたがいに言いだせないまま

別れてもう五年あの娘(こ)はどうしてる

あの故郷へ帰ろかな 帰ろかな

